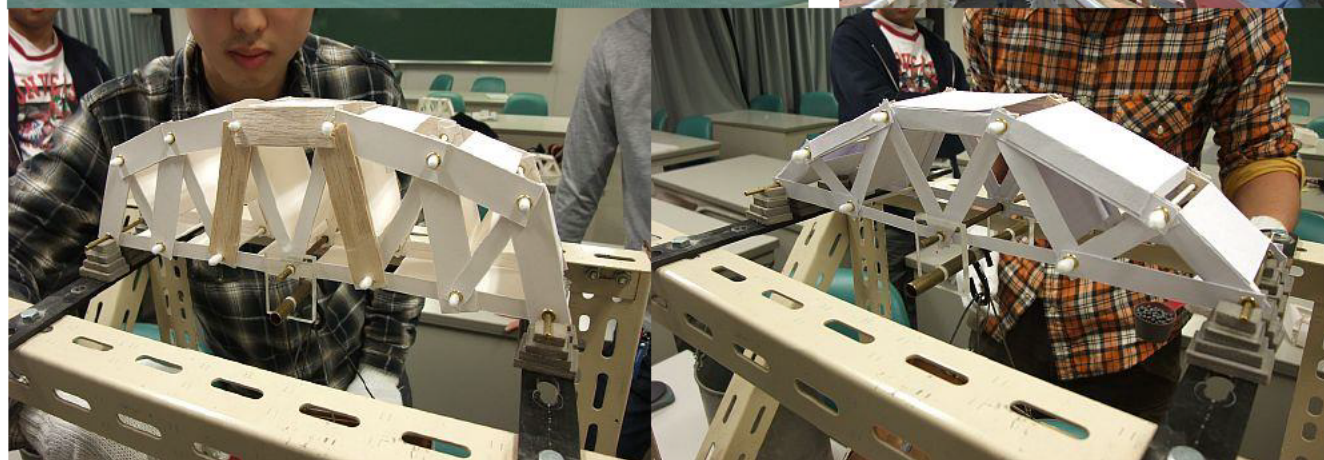


トラス形式橋梁の簡易 CAD 設計と模型製作

橋はどのような形式があり、どうしてその形式をしているのかについて、力学的な観点から学ぶ。その上で赤石橋（トラス）を見学し、現場での橋の働きと仕組みを学ぶ。その観察を踏まえ、各自がその他の情報収集を実施し、パソコン上の簡単な CAD ソフトでスパン 30 cm のトラス形式の橋を設計して、できるだけ強い形を提案する。その設計図を元に、ケント紙と綿棒とハトメを用いて 2 主構のトラス橋を作成し、設計の考え方をプレゼンテーションし、模型が支えられる荷重を競う。

担当：水谷大二郎(022-795-7419, daijiro.mizutani.a5@tohoku.ac.jp)

<http://mechanics.civil.tohoku.ac.jp/sozo/>



載荷中・・・

もうすぐ壊れます・・・ミシミシ